

一般質問通告書一覧表

平成 27 年 3 月 5 日 招集
第 28 回 嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	3 番 安森盛雄	<p>1. 奨学入学金制度の新設を</p> <p>2. 子ども・子育て支援新制度がはじまるにあたって</p> <p>3. 町内のミュージシャン育成を</p> <p>4. 側溝蓋の現状は</p>	<p>宜野湾市は平成 27 年度から奨学入学金の新施策を取り入れるが県内に奨学入学金を施行している自治体は何箇所か。当町でも検討できないか。</p> <p>(1)認定子ども園・家庭的保育・事業所内保育・小規模保育・居宅訪問型保育等への事業申請状況は。 (2)広域保育が原因ではないか。その取り組みと現状課題は。 (3)公立保育園・幼稚園には兄弟補助があるが認可外保育園にはない。その理由を伺う。 (4)認可外保育園への支援は平成 27 年度から変化はあるか。 (5)町長の新年度への取り組み施策として、認可外保育園へも力を入れるとあるが、どのように考えているか。</p> <p>(1)うたの日コンサートなど町内でのイベントが活発になってきたが、町内にも活動しているプロ・アマチュアのミュージシャンなどもある。そこで、町の補助金等を活用して、「町内から世界へ」を合言葉にして育成ができないか。 (2)平成 26 年度の「うたの日コンサート」の検証は。 (3)うたの日コンサートのようなイベントを実施する他団体へも補助を実施することができるのか。</p> <p>(1)側溝蓋の現状は。 (2)海浜公園周辺の側溝蓋の現状と改善は。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
2	1 番 宇榮原京一	<p>1. 小中学校の部活動への支援強化を</p>	<p>部活動は、児童生徒の生涯にわたって文化やスポーツに親しむための基礎づくりや身体的及び精神的にも強い意志のある人間を育成すると共に、規則を守り、礼儀正しい人間を育成することと、単に技能だけを高める場ではなく、お互い助け合い、社会的にも豊かな性格をつくる場でもあります。また、放課後等の児童生徒の居場所づくりの観点から重要な役割を担っており、さらなる充実した部活動への支援取り組みについて伺いたい。</p>	<p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	1 番 宇榮原京一	<p>1. 小中学校の部活動への支援強化を</p> <p>2. 嘉手納中学校車両管理を PTA から行政管理へ移行できないか</p> <p>3. より安全かつ盛大な野國總管まつりを</p> <p>4. 空き家対策を図れ</p>	<p>(1)中学校部活動の意義、役割はどのように。</p> <p>(2)中学校部活動の顧問教師と外部指導者への支援は。</p> <p>(3)小学校部活動等の意義、取り組みをどのように考える。</p> <p>(4)小学校部活動費（スポーツ少年団）の過去 5 年間の補助金と種目数及び加入者数は。</p> <p>(5)小学校部活動等の指導教師と外部指導者への支援は。</p> <p>嘉手納中学校には、平成 20 年、嘉手納中学校創立 60 周年記念事業期成会より車両 2 台の寄贈と最近 PTA が購入した車両 1 台があり、これらは PTA が学校車両として管理されている。主な使用目的として、部活動での生徒の送迎、道具備品類の移動、学校行事、美化作業、生徒指導での送迎、青色（回転灯）防犯パトロール等に活用され、現在では、貴重な必需品として大きな役割を果たしております。近年、PTA におきましては、会員の減少、車両購入や修理、車検、保険、燃料費等の負担で財源確保が厳しく、このままだと廃車せざるを得ない状況にあると聞いています。管理を行政管理へ移行し、学校公用車両とした整備ができないか、お伺いしたい。</p> <p>昨年、第 34 回野國總管まつりが、台風接近に伴い 1 週間の延期もむなしく 2 週続いて開催することができなかった。開催日の変更の提案及び、より安全かつ盛大な野國總管まつりの開催に向け、当局の見解を伺いたい。</p> <p>(1)昨年度は台風に振り回されたが、まつりの延期もしくは中止の判断はどの時点（期日）で誰が判断されるのか。また、昨年度の判断は適切に行われたか。</p> <p>(2)過去にも同様に開催されなかった年があったと記憶するが、台風の影響を避けるため開催日を 10 月後半以降に移動しては。</p> <p>(3)まつりイベント保険に加入されると思いますが保険適用の範囲は。またこれまで、保険にからむ事故等が発生したことは。</p> <p>(4)マンネリ化を解消するために取り組んだ改革は。</p> <p>(5)実行母体である企画運営委員会のメンバー構成と委員会での協議内容は。</p> <p>人が住まなくなった家は、日常的な管理がなされず、老朽化が進行し倒壊の恐れがあり非常に危険である。何とか解決できる対策ができないかとのことで、過去に一般質問で取り</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	1番 宇榮原京一	4. 空き家対策を図れ	あげましたが、いまだ解決には至っておりません。今回、「空き家対策特別措置法」が施行され、各自治体では空き家等に対する具体的な「空き家等対策計画」を定めるなど、自治体による立入調査が認められ、空き家への積極的な関与が可能になります。今後の当局の取り組みについて見解を伺う。	町長 當山 宏
3	9番 當山 均	1. 「騒音影響は軽減された」との政府の公的見解に対し	<p>米空軍嘉手納基地の機能及び訓練強化等に関する質問主意書（照屋寛徳衆議院議員 提出）において「F-15戦闘機訓練のグアム一部移転（平成23年1月合意）実施後も、外来機の暫定配備や訓練目的の飛来増加等により、基地負担は増しているのが実情であり、騒音軽減策は形骸化している。軽減策の実効性は担保されているか」と質問している。その質問に対し、政府は「グアム等への訓練移転の実施により、嘉手納基地飛行場周辺の住民に対する騒音影響は一定程度軽減された」と閣議決定をへた公的見解を示した。</p> <p>本町議会では、基地の騒音軽減に関する意見書及び抗議決議を繰り返し決議し要請行動も展開している。また、町においても沖縄防衛局長、防衛大臣及び外務大臣に対し、航空機騒音等の軽減緩和を柱とした要請行動を毎年実施しており、平成27年度施政方針においても「騒音の軽減策として実施されている訓練移転も、その効果を実感するには程遠い」と指摘している。</p> <p>(1)政府は、グアム訓練移転実施前の平成22年度の騒音測定値（東側96.6、西側93.0）と訓練移転の実施期間中の騒音測定値（東側92.9、西側89.5）を用いている。政府が用いた数値の出どころ等の説明を頂きたい。町が調査した騒音測定値等と比較・検証し、その数値の信頼性は高いと言えるか。（資料の提供を求める）</p> <p>(2)本町及び町議会は、訓練移転実施後も長期間に及ぶ暫定配備や相次ぐ外来機の飛来により、「軽減策としての効果を実感するには程遠い」と強く指摘しているなか、訓練移転実施前と訓練移転実施期間中の騒音測定値を比較した手法そのものに妥当性はあるのか。また「一定程度軽減された」との政府の公的見解に対する町長の見解をお伺いします。</p> <p>(3)政府の関係機関に対し、異論を唱え認識を改めてもらうためにも、早急に行動を起こすことを提起する。町長の見解をお伺いします。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	9番 當山 均	4. 具体的に 答弁・方針 が示せなか った事項の 検討経緯及 び結果は	<p>(1)町民に積極的にまちづくりに参画してもらうためには、町の財政状況及び毎年度の予算について具体的に知っていただくことが不可欠だと考える。については、町民が税金や地方交付税、9条予算、県・国からの補助金等が、どの事業に、どれだけ、どのように使われているのか、解りやすい言葉を用いて、図表や写真等も掲載した「毎年度の予算説明書」の作成を提案する。(平成25年9月議会)</p> <p>(2)沖縄県等に対し、「航空機騒音による健康影響に関する調査」の再実施を要請し、その実現に向け具体的かつ積極的に取り組むことを提案したところ、「今後、関係機関と協議し、要請も検討していきたい」との答弁であった。協議の進捗状況、経緯及び内容等について報告を求める。 (平成26年6月議会)</p> <p>(3)嘉手納外語塾の運営に関し、下記事項を提案したところ、①～③に関しては外語塾運営委員会にはかり検討。④～⑤については、慎重に審議・協議していくとの答弁であった。については、運営委員会における検討結果及び審議の進捗状況、経緯及び内容等について報告を求める。 (平成25年12月議会)</p> <p>① 高いレベルの資格取得にチャレンジする塾生を支援するため、英語検定3級及び準2級資格取得に対するボーナス支給を廃止し、2級以上資格取得ボーナス支給額の大幅増額を提案。</p> <p>② 能力、聞く能力と同様に書く能力も大変重要である。英文ワープロ資格取得に対する奨学金の増額を提案。</p> <p>③ 中学校で卒業時までの取得を奨励している漢字検定3級に対する奨学金及びボーナス支給は妥当か。</p> <p>④ 「町人材育成会学資貸与事業」の貸与条件等を改正し、希望する外語塾生も活用できるよう改善することを提案。</p> <p>⑤ 外語塾生以外の町内の高校生、専門学生、大学生、独学で学習している子などを対象にTOEICやTOEFLの高いレベル資格の取得に向け頑張る向上心を高めるため、「TOEIC・TOEFL 資格取得報奨金制度」の制定を提案。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	2 番 古謝友義	<p>1. 敬老祝金の支給率向上を図れ</p> <p>2. 子ども医療費助成金の拡充を図れ</p> <p>3. 出産祝金の創設を</p> <p>4. 火葬場問題を問う</p>	<p>平成 26 年の敬老祝金対象者は 2,304 名であり、受給者が 2,241 名。受給率 97.26%である。数字的にみると素晴らしいと思うが、趣旨からすると 63 名の方が未受領であり、全然物足りない。そこで以下を問う。</p> <p>(1)該当者への周知方法は。</p> <p>(2)支給期間を設けているのはなぜか。</p> <p>(3)未受領者対策はとっているか。</p> <p>(4)一部の町民から受給額の引き上げを要望する声があるがどう考えるか。</p> <p>平成 27 年度から沖縄県は今まで 1 歳～3 歳までに加え、4 歳～6 歳までの未就学児の医療費を助成することが決まった。これまで町独自で取り組んできた事業が県負担になる。年間 8 百万円の予算が別途事業に回せることになる。以下を問う。</p> <p>(1)県が負担してくれる分の使途は考えているか。</p> <p>(2)最近は中学校を卒業して、進学する率が相当高い。思い切って高校までの医療助成はできないか。</p> <p>少子高齢化が進行している時代に、その対策が見えないのが現状だと思う。一步一步解決していく以外に方法はないと思います。そこでお年寄りには敬老祝金がありますが、人口増加を担う出産には祝金がない。去年は 132 名のお子様が生れました。そこで以下を問う。</p> <p>(1)出産祝金を新設する予定はないか。</p> <p>(2)ありの場合、金額は。</p> <p>(3)なしの場合、なぜできないか。</p> <p>町民の皆様から、町に火葬場を造ってくれとの要望をよく聞きますが、返事ができないのが現実です。隣の読谷村が新火葬場を建設するとの情報がありますが、町が入手している情報があるなら以下を問う。</p> <p>(1)進捗状況は把握しているか。</p> <p>(2)建設に向けて、読谷村と協議会等をつくる予定はあるか。</p> <p>(3)火葬場利用費が現行より値上がりした場合、差額を町が負担する考えはあるか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	7番 仲村渠兼栄	<p>1. 米軍ヘリの飛行ルート解明を</p> <p>2. 野國總管宮公園整備を</p> <p>3. 町のイベント企画を問う</p>	<p>嘉手納基地所属の救難ヘリ等が、頻繁に町域の住宅地上空を旋回している。特に西浜区上空、早朝から深夜まで海上ではなく住宅地上空、特に高層住宅を旋回している。ヘリの部品落下事故等が起きている状況からも、早急に飛行ルート解明を把握しないとイケない状況にあると思う。そこで5点伺う。</p> <p>(1) 嘉手納基地配備のヘリの把握は。</p> <p>(2) 過去5年間の外来機として飛来の件数は。</p> <p>(3) 防衛省予算で飛行ルート解明のメニューはないのか。</p> <p>(4) 環境省予算で飛行ルート解明のメニューはないのか。</p> <p>(5) 飛行ルートを解明する予定は。</p> <p>過去に一般質問で早急な招魂の塔のリニューアル、公園内の階段に手すり設置を提案し手すりが設置されました。新年度は招魂の塔の予算が計上されました。</p> <p>今回、北区区民及び公園利用者からの要望がありました比謝川遊歩道へのアクセス階段の補修について伺います。調査したところ、①老朽化が激しい。②防災計画からも必要な階段である。③街灯がない等が挙げられます。</p> <p>昨年より比謝川遊歩道の急斜面整備工事が行われていますが、遊歩道へのアクセス階段は1か所しかありません。緊急の避難階段にもなります。早朝の利用者からも早急な改修相談があります。</p> <p>(1) 階段設置した目的は。</p> <p>(2) 防災整備（避難道）としての必要性は。</p> <p>(3) 公園整備としての階段リニューアルの予定は。</p> <p>野國總管まつりが第35回目、甘藷伝来410年となりますが、町が検討しているイベント及び企画委員会について問う。</p> <p>(1) 企画運営委員会は現状のままで行くのか。</p> <p>(2) 町が検討している目玉となるイベントは。</p> <p>(3) 野國總管大綱引き開催の予定は。</p> <p>※場所は、水釜サンエー前からまつり会場付近の居酒屋山原屋の直線距離で町民参加で行う。</p> <p>(4) ミュージシャン「BEGIN」出演交渉し、ステージで盛り上げる予定はないか。</p> <p>(5) 琉球ドラゴンプロレスにイベント(スター選手を招待等)を企画させる予定はないか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	15 番 田仲康榮	<p>1. 辺野古新 基地建設阻 止へ力結集 を (町長の姿 勢を問う)</p> <p>2. 平成 27 年度町民要 求実現、町 政運営にあ たつての重 点施策申し 入れへの対 応は</p>	<p>辺野古新基地建設反対の民意は、昨年の名護市長・市議選、沖縄県知事選、衆院選沖縄選挙区での結果で明確に示された。当然、政府は圧倒的な民意に従い、新基地建設の工事中止を即刻行わなければならない。ところが、安倍政権は民意を完全に無視し、海底ボーリング調査のための 10 t ~ 45 t ものコンクリートブロックを海中に投下してサンゴなど自然豊かな大浦の海を破壊しようとしている。一方で、抗議を続ける市民や県民に対し、海、陸で海上保安庁、県警を投入し襲いかかり、負傷者、不当逮捕、拘束を行うなど重大な事態に発展している。このような市民、県民に対する国の強権的な弾圧、抑圧を絶対許してはならない。</p> <p>町長は「建白書」の国要請にも賛同し、選挙結果の民意を尊重すべきと私の一般質問にこれまで答えてきた。国が民主主義国家の姿をはぎすて辺野古に深刻な事態を引き起こしている今こそ「建白書」の立場に立ち、新基地阻止の姿勢を明確に示す時だと思える。次の事について伺いたい。</p> <p>(1)現時点の辺野古での新基地建設工事の強行についてどう考えるか。</p> <p>(2)「建白書」の立場で市民、県民とともに今こそ、行動すべきだと思えるがどうか。</p> <p>(3)読谷方式一村長や自治体、村内団体、議員などで実行委員会を結成し、辺野古支援バスを運行している。嘉手納町でも行動提起をすべきではないか。</p> <p>(4)翁長県知事は、埋め立て承認の撤回問題で第三者委員会を立ち上げ、岩礁破碎の取り消し等含め、前知事の承認撤回を視野に新基地は絶対つくらせないと政府へ厳しく対応する姿勢であるがどう思うか。(町長は新知事の対応に注目したいと私の質問に答弁しているがどうか。)</p> <p>私は、例年新年度の予算編成時期に際し、町長に対し町民要求実現と町政運営にあたっての重点施策の申し入れ(要望)を行ってきた。これまで各種の施策に反映され、町民要求の改善が実施されてきた。平成 27 年度も 1 月末に提出してきたが、申し入れの要望事項に対し、どのように検討されてきたのか、下記(案)に関し伺いたい。</p> <p>(1)くらし、医療、福祉の充実について。</p> <p>(2)基地、環境、平和問題解決について。</p> <p>(3)教育、スポーツ、観光振興について。</p> <p>(4)地方自治の前進、民主主義擁護について。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	15番 田仲康榮	<p>3. 町立「民俗資料室」の早期建設と開設(案)条件の改善を</p> <p>4. 屋良第2児童公園（パンダ公園）北側に新設道路の促進を</p>	<p>「民俗資料室」は町の生い立ち、町民の歴史的な風俗、習慣の記録、保存、有形、無形の民俗文化財の保存、発掘、政治、経済、社会関係資料の収集、整理、発刊、野國總管資料の収集、整理、保存（発刊）など町民に必要な情報を提供する生涯学習の知恵袋として重要な施設となる。現在の「民俗資料室」は、町民の身近に役立つ文化、歴史施設としては多くの改善が求められている。特に収集資料の有効的な整理、展示室の改善は重要だ。展示スペースも狭い。もっと拡張すべきだ。野國總管資料、阿麻和利資料を総合的に独自スペースを確保して充実を図るべきだ。新しい活動拠点となる「町立歴史民俗資料館」として早期建設をはかり、充実、強化し町民の期待に応えるべきである。</p> <p>(1)現行開室日を土、日も含め町民の利便を図るべきではないか。(現在、土日は休室だ)</p> <p>(2)開室時間を午後8時までで延長できないか。現行は早い。</p> <p>(3)現在の「民俗資料室」の体制は。</p> <p>(4)「民俗資料室」の建設予定はいつか。「館」としての規模へ拡充できるか。</p> <p>屋良第2児童公園（パンダ公園）の北側出入口付近まで東側からの私道、生活道を延長し、周辺生活環境の改善を図る必要がある。パンダ公園北側出入口まで約40メートルの整備をすれば、生活環境の利便性が一段と高まる。行政として地域住民との調整を早期に行い整備促進を図るべきではないか。</p> <p>町長の施政方針にもかなうと思う。いつごろ改善できるのか伺いたい。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
7	6番 照屋唯和男	1. 国有地の利活用を図る事業について	<p>(1)屋良東部地域の国が買い上げた基地周辺財産を町民の健康と福祉増進を目的に町民農園の整備の検討を行っているが、具体的な計画内容はどのように考えているか。</p> <p>(2)計画の妥当性を示す意見等は、どのように取りまとめたか。</p> <p>(3)対象にするのは全町民か。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	6番 照屋唯和男	<p>2. 教育関連施設の建築整備計画について</p> <p>3. 町人材育成基本方針について</p> <p>4. 道の駅活性化事業について</p> <p>5. コミュニティセンターへ冷水機の設置できないか</p>	<p>(1)すでに着工している嘉手納幼稚園や体育館建設工事に関わる大型車両の通学路への進入について、安全対策はどのように取られているか。</p> <p>(2)今後進められる屋良小学校施設の配置計画については確定か。</p> <p>(3)屋良小学校施設や給食センターの工事に伴う工事車両の進入に対し、通学路の安全計画はどのように考えられているか。</p> <p>(1)確かな行政サービスを行うために、また複雑、多様化する業務に的確に対応するための基本となる町人材育成基本方針の周知度は。</p> <p>(2)これまでの専門的な知識や技術等を現職の担当課長の相談者として町民の要望に迅速に応えられるようにOB職員の活用を。</p> <p>(3)職員の提案制度、事務改善委員会の取り組み状況は。</p> <p>道の駅のリニューアル活性化に向けた事業計画書の作成はされているか。どのような施設計画内容になっているか。</p> <p>色々な行事が行われる自治会コミュニティーセンターでは多くの区民が訪れる。特に子ども達が来る場合、喉が渇いても飲む水がなく、近くの販売機からジュースなど買って飲んでいる。食育の関連からも良いと思われたい。公共の施設で冷水機の設置は当然だと思われるが必要性ないか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
8	10番 福地 勉	1. 米軍嘉手納基地から発生する被害軽減に向けた施策を問う	<p>(1)米軍嘉手納基地から発生する排気ガス被害解消に向けた施策を問う。</p> <p>(2)航空機健康障害講演会並びに大気中微粒子採取の趣旨説明とその後の指針を聞く。</p> <p>(3)航空機騒音測定機能強化事業の詳細を示し、データ活用をどのように図るのか問う。</p> <p>(4)爆音コンター見直しのための新基準「L d e n」作業、国の進捗状況と町の対応・対策は。</p> <p>(5)CV・MV等オスプレイ配備、あるいは飛来阻止に向けた具体的取り組みを問う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	10番 福地 勉	2. 商業等の 活性化策に ついて問う 3. 兼久海浜 公園リニュー ーアルの方 向性を問う 4. 久得町民 の家のリニ ューアルに ついて	(1)5年後、10年後、20年後の嘉手納町中心街のビジョンを示せるか聞く。 (2)商業活性化のための人材育成事業は。 (3)通り会など地域組織づくりへの支援状況は。 (1)リニューアルの基本計画策定の理由、方向性は。 (2)親水公園としての位置づけはできないか。 (3)町民の家(学習宿泊施設等)の施設整備の可能性は。 (4)ワークショップのメンバーと権限は。 (5)コンサル等の選定方法は。 リニューアルの必要性はあるか。有無を示し、その理由を述べよ。	町長 當山 宏
9	13番 奥間常明	1. 英検取得 者の職員採 用を 2. 部長制度 廃止に伴う 業務態勢は 3. 生涯学習 で将棋の普 及を 4. 西浜区に 児童館建設 を	(1) 過去に英検取得者を職員として採用していたが、その後の経緯について伺いたい。 (2) 基地渉外課、基地対策特別委員会の業務・活動上や他の課においても窓口業務等で米国人対応時、その必要性があると思うが。また、外語塾卒業生はこれまで何名職員採用されたのか。その業務実態は。 条例提案理由説明及び質疑で一定の理解はしているが、縦割り行政の弊害をなくし、各課横の連携を取り住民サービスを後退させてはならない。また、議会において執行側答弁も一抹の不安を抱くが、万全の態勢といえるか。 囲碁については、福祉センターで愛好家の町民が連日熱心に講じられている。しかしながら将棋に関しては、そのような場所がなく愛好家から公共施設内に設置の要望がある。ぜひ実現していただきたい。 過去にも提案したが、現状を鑑み今後、コミュニティーセンター、体育館、保育所建て替え時にいずれかの場所に児童館を併設してはどうか。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	13番 奥間常明	5. 兼久海浜公園の遊具の充実を図れ 6. 町内事業所の育児休業制度採用状況はどのようなになっているか	町民から同公園内に遊具を設置してほしいとの要望が数多く寄せられている。公園リニューアルの計画の中に、パブリックコメントを反映させた遊具の充実・設置を図っていただきたい。 (1) 女性の社会参画に必要不可欠な制度であるが、中小零細企業ではなかなか厳しい面もあり、制度導入もままならない状況と認識している。当町の状況は。また、行政として何らかの支援策が講じられないか。 (2)退職金制度についてはどうなっているか。	町長 當山 宏
10	11番 知念 隆	1. シルバー人材センターの設立について 2. 犬、猫の不妊・去勢手術の助成制度について 3. 住宅政策について	(1) 読谷村は今年4月に待望のシルバー人材センターが設立される予定です。本町においても過去に議会で設立に関する質問が行われ、行政当局も検討されたと思います。設立に向けたこれまでの検討状況について伺います。 (2) 本町においても小規模のシルバー人材センターは設立可能と思いますが、当局の見解を伺いたい。 (3)かでな振興（株）における現在の中、高齢者の雇用状況について、60歳以上の就業数は。 (1) 本町における捕獲や引取りで処分される犬、猫の年間引き取り頭数は。 (2) 公園に住み着いている野良猫の状況を把握しているか。 (3) 昨年、本町に動物病院が開院しておりますが、動物病院と連携し、犬、猫の不妊・去勢手術に対する助成制度を実施できないか。 町長は施政方針の中で住宅問題について「住宅不足の解消、若い世代や子育て世代の定住化の促進に向け新たな取り組みが求められる」と述べられました。近年、嘉手納町に住みたい、あるいは住み続けたいという方が増えています。一方、住宅地の少ない本町においては住宅事情は厳しく、なかなか住むところを探せないのが実情だと思います。我が町をより活性化させるためにも若者や子育て世帯をいかに町に留めさせ、さらに増やしていくことが重要であると考えます。そこで次の点について伺います。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	11 番 知念 隆	3. 住宅政策 について 4. 臨時職員 の採用状況 について	<p>(1)本町における県営住宅や町営住宅の独居世帯数は。</p> <p>(2)狭い土地を有効活用できるワンルームの高齢者専用住宅を建設し、そこに独居世帯を集約し空いた県営住宅や町営住宅に子育て世帯や家族の多い世帯を入居させてはどうか。</p> <p>(3)現在、空き地となっている町有地の場所と面積について。小規模の団地が建設可能な場所はあるか。</p> <p>去った3月6日で平成27年度の臨時職員受付が締め切られましたが、次の4点について伺います。</p> <p>(1)平成27年度の臨時職員の申し込み数は。</p> <p>(2)登録受付期間を年初の2ヶ月間に行っている理由は何か。</p> <p>(3)受付期間を限定せず、年間を通して受付できる制度に改善してはどうか。(北谷町実施)</p> <p>(4)臨時職員の雇用期間は最長3年間となっていますが、今年3年目を迎える臨時職員は何名か。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
11	12 番 金城利幸	1.「道の駅か でな」の機能 充実と施設 リニューアル の概要は 2. ビューロー 派遣職員の 育成の内容と 業務形態は 3. 本町の「子 ども子育て 新制度」支 援事業の状 況は	<p>当該施設の再整備で産業振興等の拠点施設として最大限の活用を図り、本町産業の活性化につなぐことを指針とし、平成26年度策定の「道の駅かでな機能拡充基本計画」を基に「基本・実施設計」が始まる。その概要を伺う。</p> <p>「本町の観光振興を担う職員の育成を図ることを目的」に新年度は職員(1名)を一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローへ研修派遣をすること。この事業は本町行政の画期的な試みだと評価したい。同時に派遣される職員の取り組みにも当初は、御苦労も伴うことであろうか拝察いたします。</p> <p>そこで、この研修派遣を基に、習得する研修内容のポイントとその後、職員にはどのような業務(職務)形態を想定しているのかを伺う。</p> <p>平成27年から実施する「嘉手納町子ども・子育て支援事業計画」に沿いながら「事業所内保育の開設など、公的な支援の量の拡大」を図り、新たに「利用者支援事業をするなど支援の質の向上」を図る。(平成27年度施政方針より)</p> <p>(1)量の拡大、質の向上その主な内容は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	12 番 金城利幸	3. 本町の「子ども子育て新制度」支援事業の状況は 4. 嘉手納葬斎場参列者の屋根増設実現にさらなる機能充実を	<p>(2)本町内における平成 27 年度の認可・認可外事業所の動向は。</p> <p>(3)一時預かり保育(幼稚園型)補助金は、町外施設給付型幼稚園が 2 園で町内在住幼児 13 人の予定。その 2 園の名称・所在地・規模は。</p> <p>(4)施設型給付費は(3)と同様の 2 園 13 人の予定。その 2 園の名称・所在地・規模は。</p> <p>(5)地域型保育給付費は事業所内保育事業 1 ヲ所分計上。その事業所の名称・所在地・規模は。</p> <p>(6)利用者支援事業の説明と具体的なスケジュールは。</p> <p>町民待望の嘉手納葬斎場参列者の屋根増設が行政当局の努力で、この度やっと実現した。</p> <p>これまでも葬斎参列者の方々からの要望として、私を含めて、数名の議員が平成 11 年度から一般質問等で提案・提起してきた経緯がある。それだけに、町民をはじめ町内外の参列者にとって、ありがたい施設サービス機能の充実である。早速、当施設を利用した町民の方々から、その新たな快適性について好評の声が届いている。</p> <p>そこで、1 点を確認し、利用者が求めるさらなる機能充実の要望を 2 点提言したい。</p> <p>(1)今後、葬斎場の施設全体の見直しの予定はあるか。あるとするならば、時期、スケジュール等は。</p> <p>(2)葬斎場建物入口に向い、階段を登り切った立ち位置の左側の空間部分(東側)に風と雨よけの対策(開閉可動式)が施せないか。特に寒い時期の雨風対策を。(事例として読谷村老人福祉センターセーラ苑参照)</p> <p>(3)葬斎場建物入口(玄関)の扉(4 面)のセンターの扉支柱部分を撤去して、4 面が全開状態で使用できるようにリニューアルできないか。(建物の構造に支障がなければ)</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
12	4 番 奥間政秀	1. 観光振興について	<p>観光客受入体制整備事業の観光ガイド運営支援について伺う。</p> <p>(1)これまでの観光ガイド取り組み状況・実施状況を確認したい。</p> <p>(2)初年度の観光ガイド育成人数は。</p> <p>(3)観光ガイド人材の募集方法は。</p> <p>(4)観光ガイド人材の育成方法は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	4番 奥間政秀	2. 道の駅リニューアルの進捗状況は。 3. 野國總管まつり実行委員会について	平成26年度に策定した道の駅かでの機能拡充計画を基に平成27年におけるの実施設計について伺う。 (1)これまでの道の駅の機能についての検証はしたか。 (成功例・失敗例の具体的な例を) (2)機能拡充において町民の意見を取り入れるか。 (3)意見を取り入れる場合、どのように町民の意見を引き出すのか。 まつりの実行委員会について伺う。 (1)実行委員会の人数と会議の内容。 (2)平成26年度予算と比較して、平成27年度は大幅な増額となっているが内訳と理由を伺う。 (3)甘藷伝来410年の節目の年、とあるがその節目の根拠は。	町長 當山 宏
13	5番 新垣貴人	1. 若年層の定住化について 2. 行政改革について 3. 図書館の運営時間について 4. 防災計画について	(1)本町における若年層の割合は。 (2)子育て世代等の定住化促進を図るため、住宅確保政策として税額免除、家賃補助、若年層を対象とした公営住宅建設等が考えられるが町長の見解は。 (1)行政改革推進委員会の運営状況は。 (2)平成26年度において実施された行政診断による課題は。 (3)委員会で提起された具体的な課題は。 (4)その課題を今後、どのように反映させていくのか。 (1)なぜ、次年度から時間短縮し開館時間を変更することになったのか。 (2)現行通りの開館時間にしてもらうよう再考を求める。 (1)平成26年度における防災計画の見直しは。 (2)各種会議、懇談会等において町民から町へ防災に関してどのような要望が寄せられているか。 (3)希望する町内世帯へ個別防災無線、ラジオの設置に対する見解は。 (4)西浜区は津波が発生した際、地形的に見て必要性を感じる。モデルケースとして試験的に先行実施ができないか。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	8番 石嶺邦雄	1. 町内に Wi-Fi 環 境を 2. 町内不法 投棄の対策 を	(1)町内、新町通り周辺、道の駅、ネーブル等いろんな場所 へ Wi-Fi 環境の設置を。 (1)各自治会や町民から不法投棄の相談はないか。 (2)簡易の防犯カメラ(電池式の移動可能なもの)を準備して 自治会や町民へ貸出できないか。	町長 當山 宏
15	14番 田崎博美	1. ふるさと 納税につい て 2. 固定資産 について	(1)対象税目。 (2)減税対象となる寄付の上限額は。 (3)寄付控除の額は。(350万円年間所得) (1)米軍提供用地と民有地との格差は。(嘉手納飛行場と嘉 手納新町通り) (2)平成25年度税額について。飛行場、弾薬庫、その他軍 用地の課税額を示せ。	町長 當山 宏
16	16番 德里直樹	1. 国民健康 保険につい て 2. 公共下水 管の設置に ついて	(1)平成25年度の被保険者数及び高齢化率の将来推計は。 (2)平成20年度以降の高齢者医療制度改革導入後(前期高齢 者財政調整制度)の財政の現状は。 (3)過去3年間の保険税収納率は。 (4)沖縄県及び本町の国保赤字財政の要因及び改善に向けた 取り組みは。 (5)国民健康保険の都道府県化の概要は。 (6)医療費適正化対策、収納率対策等保健事業施策の推進に プロジェクトチームの設置は図れないか。 (1)公共下水桝の設置目的、設置数。 (2)民間用地に設置された公共下水管の筆数、所有者数。 (3)民間用地の土地所有者と公共下水管設置承諾契約数及び 未契約件数。 (4)民間用地に設置された公共下水管の取り扱いについて当 局の見解を伺う。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
16	16 番 德里直樹	<p>3. 商工振興 について</p> <p>4. 教育行政 を問う</p>	<p>(1)小規模企業振興基本法の概要、取り組み状況は。</p> <p>(2)改正に伴う「小規模支援法」の概要、取り組み状況は。</p> <p>(3)平成 26 年度 3 月定例会一般質問「商標登録「野國いもっ ち」の取り扱いは」について当局のこれまでの取り組みは。</p> <p>(1)議案第 52 条「嘉手納町就学等指導委員会設置条例の一部 を改正する条例」に関連し伺います。</p> <p>①学校教育施行令の一部改正(政令第 244 号)の概要は。</p> <p>②改正に伴う「障害のある児童生徒等に対する早期からの 一貫した支援」に具体的な取り組みは。</p> <p>(2)教育サポーターについて。</p> <p>①教育サポーターの役割、資格要件は。</p> <p>②平成 27 年度、教育サポーター配置数、資格内容。</p> <p>③平成 26 年度、教育サポーターの校内外研修等の内容及 び参加実績は。</p> <p>④保護者、関係機関との連携は。</p> <p>(3)授業改善支援員配置への取り組みは。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>